

講義名	地域総合政策論		
科目区分	学部専門科目		
担当教員	森津 秀夫		
開講期・曜日・時限	前期 月曜日 2時限		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	12040

主題と概要

地域活性化やまちづくりを進めるには社会基盤施設、交通、産業、文化、教育、福祉、環境、防災など様々な分野にわたる政策が必要である。
この講義においてはこれらの政策体系の仕組みについて学び、具体例として様々な地域の事例について解説する。

到達目標

- ・地域課題を認識している。
- ・地域課題に対する総合的な解決が発想できる。

提出課題

随時レポート課題あるいは演習・小テストを課す。

評価の基準

授業参加度とレポート・演習・小テスト等が40%、試験が60%として評価する。

履修にあたっての注意・助言他

授業では、総合政策に関する時事問題をその都度取り上げることがあるので、普段から新聞等のニュースに気を配るようにしてください。また、これに伴い、授業計画を適宜変更することがあります。

教科書

教科書なし。

プリント資料及び参考文献

プリント資料を適宜、配付します。
参考文献は、講義の際にそのテーマに応じて紹介しますので、関心のある項目について学習を深めるようにしてください。

授業計画

- 第1回 「地域総合政策論」講義概要
- 第2回 (第 部)まちづくりと地域総合政策
- 第3回 まちづくりのための政策
- 第4回 まちづくりを担う自治体の組織
- 第5回 まちづくりのプロセス
- 第6回 まちづくりの方針と総合計画
- 第7回 総合計画の構成
- 第8回 総合計画の新たな動き
- 第9回 (第 部)地域総合政策の要となる交通 ~交通まちづくり~
- 第10回 物流と交通
- 第11回 環境と交通
- 第12回 商業施設と交通
- 第13回 防災と交通
- 第14回 福祉と交通
- 第15回 「地域総合政策論」まとめ

予習・復習

講義終了後には当該箇所を十分に復習すること。あらかじめ講義資料が配られている場合はよく読んで講義に備えること。地域活性化やまちづくりに関係する新聞記事には目を通しておくこと。講義内容に関する事後確認と下調べに毎回4時間程度をかけることを目安とする。なお、レポート作成もこの中に含む。

備考